

広報いしかわ

Ishikawa Prefecture



北陸放送

【ほっと石川】
1月14日(土) PM5:15~5:30
「石川ブランド優秀新製品」

テレビ金沢

【石川まるごと探検隊】
1月15日(日) AM7:30~8:00
「雪道への対策」

石川テレビ

【ウィークリーいしかわ】
1月3日(火) AM11:15~11:20

北陸朝日

【石川ほっとニュース】
12月31日(土) PM5:25~5:30



北陸放送

【県からのおしらせ】
12月30日(金) PM2:30頃(3分間)
1月3日(火) AM8:28頃(3分間)

EFM石川

【素敵にモーニング】
毎週日曜 AM9:55~10:00

ホームページ www.pref.ishikawa.lg.jp E-mail e130500b@pref.ishikawa.lg.jp 行政相談 ☎076(225)1100

◎東日本大震災に係る対応と地域防災力の強化、観光面での風評被害等への対策

3月11日に発生した東日本大震災は、大津波により多くの人命が失われるとともに、東京電力福島第一原子力発電所の事故など、未曾有の大災害となりました。県では、地震発生直後から職員等の派遣や物資の提供など、被災県への支援を開始するとともに、県内に避難してこられた方への支援に取り組みました。



災害ボランティアの派遣

8月31日に輪島市で、9月19日に金沢市で「県民津波フォーラム」を開催したほか、11月23日に加賀市で開催した「県防災総合訓練」では、津波避難訓練も実施するなど、地域防災力の強化に取り組みました。

また、観光面での風評被害等への対策として、「日台観光サミット」を6月29日に本県で開催したほか、7月17日から26日まで、知事を団長とした東アジアトップセールスを実施し、南京、上海、香港、台湾において誘客拡大に努めました。

◎北陸新幹線金沢-敦賀間の延伸決定へ(12月)

政府は、北陸新幹線白山総合車両基地-敦賀間の建設に向けて手続きを進めることを決定しました。これにより、石川県の全区間で新幹線がつながり、福井県や関西地域とのさらなる交流促進が期待されます。



◎北陸新幹線金沢開業に向けた交流基盤と受け皿の整備

〈交流基盤の整備〉

平成25年4月の有料道路無料化に伴う交通量の増加に対応するため、能登有料道路(内灘町大根布~かほく市白尾)及び加賀産業開発道路(小松市軽海町~八幡)の4車線化に着手しました。また、能越自動車道(輪島IC~三井IC)と金沢外環状道路海側幹線Ⅳ期区間(金沢市大河端町~福久町)の来年度の新規着手が決定しました。

また10月、小松空港に北米向け国際貨物定期便が就航し、小松・台北便が週4便に増便されたほか、11月11日には金沢港が「日本海側拠点港」に、七尾港は「拠点化形成促進港」に選定されました。

〈受け皿の整備〉

県民総ぐるみでのおもてなし向上に向けて「ほっと石川おもてなし推進協議会」を設立するなど、開業効果を最大限に引き出し県内全域に波及させるための取り組みを加速させています。

県政この1年

今年東日本大震災が発生し、県では被災県への支援などに取り組みました。北陸新幹線については、年末に敦賀延伸の方向性が示されたほか、3年後に迫った金沢開業に向け、開業効果を県内全域に波及させるために、交流基盤の整備を進めるとともに、受け皿の整備にも努めました。「能登の里山里海」が世界農業遺産に認定されるとともに、「国連生物多様性の10年国際キックオフイベント」を開催するなど、生物多様性の保全に向けた取り組みが着実に進んだ1年となりました。

◎生物多様性の保全に向けた取り組みの推進

3月、本県の生物多様性の保全に関するさまざまな取り組みや活動の拠り所として「石川県生物多様性戦略ビジョン」を策定しました。「トキが羽ばたく石川の実現」を県民共有の目標として、具体的取り組みを深化させていくこととしています。



国連生物多様性の10年国際キックオフイベント

また、11月6日に津幡町で「国際森林年の集いin石川」を開催したほか、12月17日から19日まで、金沢市で「国連生物多様性の10年国際キックオフイベント」を開催しました。

〈里山里海の利用保全に向けた取り組みの深化〉

里山里海の保全・活用といった部局横断的な施策の司令塔として4月、環境部内に「里山創成室」を設置しました。また、里山を元気にする民間の取り組みを支援することを目的に、地元金融機関の協力を得て、基金総額53億円の「いしかわ里山創成ファンド」を創設し、10月に22件の支援事業を決定しました。

〈「能登の里山里海」が世界農業遺産に認定(6月)〉

羽咋市以北4市4町の「能登の里山里海」が、国際連合食糧農業機関より日本で初、先進国としても初めて世界農業遺産に認定されました。認定を受けて、元気な里山づくりを推進するため、県、関係市町、団体による世界農業遺産活用実行委員会を設立しました。



世界農業遺産活用実行委員会

◎新石川県立中央病院の建設に向け、基本構想を策定(11月)

「新県立中央病院整備検討委員会」での検討や県議会での議論、県民の皆様からの意見などを踏まえ、「新石川県立中央病院基本構想」を策定し、高度専門医療の提供を最優先とする病院運営を基本に、簡素でゆとりある施設づくりを目指していくこととしています。

◎「日本スポーツマスターズ2011石川大会」を開催(9月)

高円宮妃殿下のご臨席を賜り、「日本スポーツマスターズ2011石川大会」を開催しました。県内13市町29会場で13競技が実施され、全国から選手、監督、役員合わせて約8,000人が参加しました。



◎各種指針、プランを策定

〈「石川の教育振興基本計画」を策定(1月)〉

社会の変化や教育をめぐるさまざまな課題に対応するため、これまでの3つのビジョン(学校教育、生涯学習、スポーツ)の理念を一本化し、高等教育、私学教育を含めた本県における教育の総合的な指針となる「石川の教育振興基本計画」を策定しました。

〈「新ほっと石川観光プラン」を改定(3月)〉

平成17年3月に策定した「新ほっと石川観光プラン」を、本県の観光を取り巻く環境の変化に対応し、改定しました。重点目標として、平成27年までに首都圏からの誘客を500万人と設定するなどとしています。

〈「行財政改革大綱2011」を策定(3月)〉

「コストの縮減、質の充実、未来へつなぐ、いしかわの改革」を基本コンセプトに、持続可能な行財政基盤の確立と、より質の高い県民本位の行政サービスの提供に向けた取り組みを進めていくこととしています。



いしかわ次世代産業創造支援センター

◎元気な産業の創出

炭素繊維と機能性食品における産学官共同研究拠点として、いしかわ次世代産業創造支援センターを県工業試験場敷地内に開設しました。特に炭素繊維の

分野において、織物製造からプレス成型まで一貫した試作開発ができる全国初の拠点であり、実用化に向けた量産技術の開発が、さらに加速することが期待されます。また、県内に誘致した大型企業が相次いで新工場を着工、完成させました。

年末年始の県庁19階展望ロビー開館ご案内
12月29日(木)から31日(土)までは閉館します。

開館時間

元旦(1月1日) 午前6時30分~午後8時
※好天なら初日の出を見ることが出来ます。
1月2日(月)、3日(火) 午前10時~午後8時

オーケストラ・アンサンブル金沢
新春ミニコンサート

日時 1月3日(火)

①午後1時~ ②午後2時~
石川県庁 ☎076(225)1111(代表)



1月~3月

4月~6月

7月~9月

10月~12月

●平成23年の主なあゆみ

- 「石川の教育振興基本計画」を策定(1月27日)
- 金沢城公園「金沢城橋爪門の復元整備専門委員会」の設置(2月21日)
- いしかわ若者就職バックアッププログラムを実施(2月21日~)
- 「新ほっと石川観光プラン」を改定(3月)
- 東日本大震災に係る対応(3月11日~)
- 「行財政改革大綱2011」を策定(3月28日)
- 「石川県生物多様性戦略ビジョン」を策定(3月29日)
- 環境部内に里山創成室を設置(4月1日~)
- 石川県立大学法人の設立(看護大学及び県立大学の公立大学法人化)(4月1日)
- いしかわ次世代産業創造支援センターを開設(4月1日)
- 「兼六園周辺文化の森“さくらめぐり”」を開催(4月9日~10日)
- いしかわ版里山づくりISOの認証(4月12日、8月20日)
- いしかわ動物園に飼育施設「ライチョウの峰」がオープン(4月24日)
- ラ・フォル・ジュルネ金沢「熱狂の日」音楽祭2011を開催(4月28日~5月4日)
- 「ゆーりんピック2011」を開催(5月14、15、18、20、22日)
- いしかわグリーンウェイ2011「MSIAの森プロジェクト」オープニングイベントを開催(5月22日)
- 「千里浜再生プロジェクト委員会」の設置(5月27日)
- 「いしかわ里山創成ファンド」を創設(5月31日)
- 金沢港御供田コンテナターミナルにおいてトランスファークレーン整備に着手(6月4日)
- 「能登の里山里海」が世界農業遺産に認定(6月11日)
- 日台観光サミットの開催(6月29日)
- いしかわ版環境ISO連携モデル地区の認定(6月29日)
- 「能登空港利用促進総決起大会」を開催(7月10日)
- 知事東アジアトップセールスを実施(7月17日~26日)
- 石川県暴力団排除条例の施行(8月1日)
- 加賀産業開発道路(小松市軽海町~八幡)の4車線化に着手(8月4日)
- 「ほっと石川おもてなし推進協議会」を設立(8月29日)
- 県民津波フォーラムを開催(8月31日、9月19日)
- 「地域再生人材大学サミットin能登」を開催(9月1日~3日)
- 「県立音楽堂開館10周年記念スペシャルウィーク」を開催(9月3日~11日)
- 金沢港の韓国国際RORO定期航路就航(9月17日)
- 「日本スポーツマスターズ2011石川大会」を開催(9月17日~20日)
- 小松空港に北米向け国際貨物定期便が就航(10月2日)
- いしかわ動物園から佐渡トキ保護センターへトキを移送(10月3日)
- 小松・台北便週4便に増便(10月4日)
- 能登空港で国際チャーター便が再開(10月8日)
- 石川県・全羅北道友好交流合意10周年記念訪韓団を派遣(10月16日~19日)
- いしかわモノづくり産業遺産を認定(10月27日)
- 「いしかわ米粉ポイント制度」のモデル実施(11月1日~30日)
- 大樋長左衛門(年朗)氏が文化勲章受章(11月3日)
- 「国際森林年の集いin石川」を開催(11月6日)
- 能登有料道路(内灘町大根布~かほく市白尾)の4車線化に着手(11月6日)
- 「いしかわ食の歳時記」推進実行委員会を設置(11月7日)
- 金沢港が「日本海側拠点港」に、七尾港は「拠点化形成促進港」に選定(11月11日)
- 石川県防災総合訓練を実施(11月23日)
- 新石川県立中央病院の建設に向け、基本構想を策定(11月25日)
- 能登有料道路ゆずりレーンⅣ期(穴水町越の原IC付近)の供用(12月9日)
- 「国連生物多様性の10年国際キックオフイベント」を開催(12月17日~19日)
- 能越自動車道(輪島IC~三井IC)の新規着手決定(12月24日)
- 金沢外環状道路海側幹線Ⅳ期区間(金沢市大河端町~福久町)の新規着手決定(12月24日)
- 北陸新幹線金沢-敦賀間の延伸決定へ(12月)